

各 位

会 社 名 株式会社ガーラ
代表者名 代表取締役グループ CEO キム ヒョンス
(コード：4777、スタンダード市場)
問合せ先 取締役 CFO 小笠原 一郎
(TEL. 03-6822-6669)

**連結決算における特別損失（減損損失）、
営業外収益（為替差益）及び法人税等調整額の計上に関するお知らせ**

当社は、2026年12月期第1四半期（2026年1月1日～2026年3月31日）の連結決算において、特別損失（減損損失）、営業外収益（為替差益）及び法人税等調整額を計上いたしましたので下記の通りお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について（減損損失）

- ① 対象子会社：株式会社ツリーフル（日本） Treeful Cambodia Co., Ltd.（カンボジア）
- ② 特別損失計上の理由：
当社連結子会社である株式会社ツリーフルおよびその子会社である Treeful Cambodia Co., Ltd. が営むツリーハウス事業用資産について、前連結会計年度において将来の収益性を検討した結果、帳簿価額の全額について減損損失を計上しております。
当連結会計年度においても、同事業を取り巻く環境および収益性の見通しに大きな変化はなく、減損の兆候が継続しているものと判断いたしました。このため、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当期中に新たに取得・計上された当該事業に係る固定資産について回収可能性を慎重に検討した結果、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失を計上することといたしました。
- ③ 計上額及び対象資産：
 - ・減損損失計上額：19,685千円
(内訳：株式会社ツリーフル 18,357千円、Treeful Cambodia Co., Ltd. 1,328千円)
 - ・対象資産：建設仮勘定、構築物、工具器具備品等（上記資産の連結上の簿価が回収可能価額を下回ったことによる）

2. 営業外収益の計上について（為替差益）

昨今の為替相場の変動により、為替差益 47,941千円を計上いたしました。

3. 法人税等調整額の計上について

2026年12月期第1四半期の連結決算における税効果会計の適用に伴い、法人税等調整額 20,961千円（費用）を計上いたしました。

4. 通期連結業績に与える影響について

本件につきましては、本日発表いたしました「2026年12月期第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」をご参照ください。

以上